

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社DNP住空間マテリアル	事業所名	東京工場				
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置			H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	業者選定時にISO14001取得有無を確認し、未取得の場合は取得の推奨			○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認						
02	モーダルシフトの推進	各所の輸送において鉄道コンテナ輸送を併用			○	○	○
()							
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	改良トンキロ法にて、二酸化炭素排出量を算出し把握			○	○	○
()							
04	積載率の向上	積載用カゴ(壁紙パレティーナ)を用いたトラック積載率向上			○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上						
04	積載率の向上	前日に出荷量を把握し、適切な車種選択・積み合わせ実施			○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注						
04	積載率の向上	貸切便を利用した得意先・外注先への運送において、2箇所おろしの推進により積載効率を改善			○	○	○
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施						

自動車地球温暖化対策実施方針

06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	得意先毎に出荷指示締め時間を設定し、適切な配送を実施	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	特殊少量便については、管理者チェックによる極小化推進	○	○	○
07 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	隣接するグループ会社管轄の外部倉庫への集約	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	輸送予定の調整で積載効率の向上を図り、輸送回数を削減	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	構内に駐停車場所を確保	○	○	○